

授業科目	＊ソーシャルワークの理論と方法(専門)Ⅰ					単位	2	
履 修	必修	関連資格	社会福祉士 保育士			ナンバリング	WE21209J	
開講年次	3	開講時期	前期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP2-1 DP2-2 DP3-1 DP3-2			
担当教員	中川 美幸							
授業概要	【実務家教員担当科目】 前期の授業では、支援を必要とする人との援助関係の形成や、クライアントのニーズの確認するための知識や技術について解説する。また、個人の問題を広い視野で捉え、メゾ、マクロの視点で社会資源の開発やソーシャルアクションを行う意義についても解説する。 後期の授業では、個別事例を取り上げ、具体的な支援や支援者の態度などについて解説する。 前期・後期を通して様々な相談援助事例を取り上げ、人びとが直面する困難を「人と環境との交互作用の中で生じた問題」と捉える視点とソーシャルワークの実際について解説する。							
学生が達成すべき行動目標	1. 総合的かつ包括的支援について理解し、考察することができる。 2. 援助関係の意義を理解し、説明することができる。 3. ネットワーク構築のプロセスを理解し、その手法など説明できる。 4. ソーシャルワークの実際を理解し、様々な支援場面でのソーシャルワーカー役割や必要な知識などを説明できる。							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	80	0	0	0	0	20	100	
知識・理解 (DP1-1)	10						10	
知識・理解 (DP1-2)	30						30	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)	30						30	
思考・判断 (DP2-2)	5					5	10	
関心・意欲 (DP3-1)						5	5	
関心・意欲 (DP3-2)	5					5	10	
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)						5	5	
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
1. 多様化・複雑化する生活問題に対応するため、より実践的かつ効果的なソーシャルワークの様々な理論と方法を理解し考察できる。 2. 支援を必要とする人との援助関係の形成やニーズの掘り起こしを行うための、知識と技術について理解し、考察できる。 3. 社会資源の活用や開発について、社会調査やソーシャルアクションの関係性で考察できる。 4. ソーシャルワーク演習やソーシャルワーク実習指導との関連性を意識し、ソーシャルワーク実習と結びつけて考えることができる。				1. 様々な場面で起きている生活問題について、ソーシャルワークの視点で理解し、説明できる。 2. クライアントの援助関係の構築について説明できる。 3. 社会資源の活用や開発、ネットワーキング、コーディネーションについて説明できる。 4. ジェネラリストソーシャルワークの視点について説明できる。				

授業計画				
進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	オリエンテーション テーマ: ソーシャルワークとは ソーシャルワークについて解説する	講義	シラバスの確認 テキストの授業範囲を事前に通読 授業内容の復習	40
2	テーマ: ソーシャルワークにおける援助関係の形成1 ソーシャルワークの援助関係の意義と概念について解説する	講義	テキストの授業範囲を事前に通読 授業内容についての復習	40
3	テーマ: ソーシャルワークにおける援助関係の形成2 自己覚知と他者理解、コミュニケーションとラポールについて解説する	講義	テキストの授業範囲を事前に通読 授業内容についての復習	40
4	テーマ: ソーシャルワークにおける援助関係の形成3 面接の意義、目的、方法について解説する	講義	授業範囲のテキストを事前に通読 授業内容についての復習	40
5	テーマ: ソーシャルワークにおける援助関係の形成4 面接技法について解説する	講義	テキストの授業範囲を事前に通読 授業内容についての復習	40
6	テーマ: ソーシャルワークにおける援助関係の形成5 アウトリーチの意義、目的、方法、留意点について解説する	講義	テキストの授業範囲を事前に通読 授業内容についての復習	40
7	テーマ: ソーシャルワークにおける援助関係の形成6 アウトリーチを必要とする対象やニーズの掘り起こしについて解説する	講義	テキストの授業範囲を事前に通読 授業内容についての復習	40
8	テーマ: ソーシャルワークにおける援助関係の形成8 地域が抱える課題や多職種協働について解説する	講義	テキストの授業範囲を事前に通読 授業内容についての復習	40
9	テーマ: ソーシャルワークにおける援助関係の形成9 地域住民との協働や地域アセスメントについて解説する	講義	テキストの授業範囲を事前に通読 授業内容についての復習	40
10	テーマ: ソーシャルワークにおける援助関係の形成11 非常時や災害時の生活課題、支援方法や目的、方法や留意点について解説する	講義	テキストの授業範囲を事前に通読 授業内容についての復習	40
11	テーマ: ソーシャルワークにおける援助関係の形成12 分野、領域を横断する支援について解説する	講義	テキストの授業範囲を事前に通読 授業内容についての復習	40
12	テーマ: ソーシャルワークにおける援助関係の形成13 家族が抱える複合的な生活課題や支援の目的、方法や留意点について解説する	講義	テキストの授業範囲を事前に通読 授業内容についての復習	40
13	テーマ: ネットワークの形成1 ネットワーキングの意義や目的、方法や留意点について解説する	講義	テキストの授業範囲を事前に通読 授業内容についての復習	40
14	テーマ: ネットワークの形成2 多様な分野の支援機関とのネットワーキングについて解説する	講義	テキストの授業範囲を事前に通読 授業内容についての復習	40
15	テーマ: ネットワークの形成3 コーディネーションの意義や目的、方法や留意点について解説する	講義	テキストの授業範囲を事前に通読 授業内容についての復習	40
16				
17				

18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	「ソーシャルワークの基盤と専門職」「ソーシャルワークの理論と方法（共通）」で学んだ内容を理解しておきましょう			
テキスト	最新・社会福祉士養成講座6 『ソーシャルワークの理論と方法（社会専門）』 中央法規出版 一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟 編			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	授業の中で参考図書を紹介します			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	社会福祉専門職の役割や業務は幅広く、学ぶことがたくさんあります。この科目で学ぶ内容は、相談援助の実践において基本となるものです。繰り返し復習して、自分のものになるように習得していきましょう。必要に応じて、他の授業で学んだ内容についても復習し、概念や用語についての理解を深めましょう。また、世の中の動きやニュースにも関心を持ちましょう。			
達成度評価に関するコメント／課題に対するフィードバックの方法	定期試験の成績と出席状況、「その他」（授業のコメントカードへの記入内容など）を総合して、達成度を評価します。コメントカードの中に質問が書かれている場合には、翌週の授業の中で、フィードバックします。詳細は授業で説明します。			

